



## 京谷弘司＝バンドネオン

京谷弘司は若くしてタンゴの世界に入り、わずか20歳で日本のタンゴ史に残る楽団である早川真平とオルケスタ・ティピカ東京の第一バンドネオン奏者となり、常に第一線で活躍し、その卓越した演奏力は本国アルゼンチンでも知られる存在となっている。1998年8月オルケスタ・ティピカ東京のアルゼンチン公演にバンドネオンソリスタとして参加。2002年グラナダ・タンゴ・フェスティバルに自身のクアルテートで公演を行いスタンディングオベーションの大喝采を受ける。2003年東京オペラシティコンサートホールでチョン・ミョンファン指揮による「ミサ・タンゴ」(日本初演)にバンドネオンソリスタとして出演。2010年9月、キューバ国立交響楽団に招かれ、バンドネオンソリスタとしてピアソラナンバーを演奏。



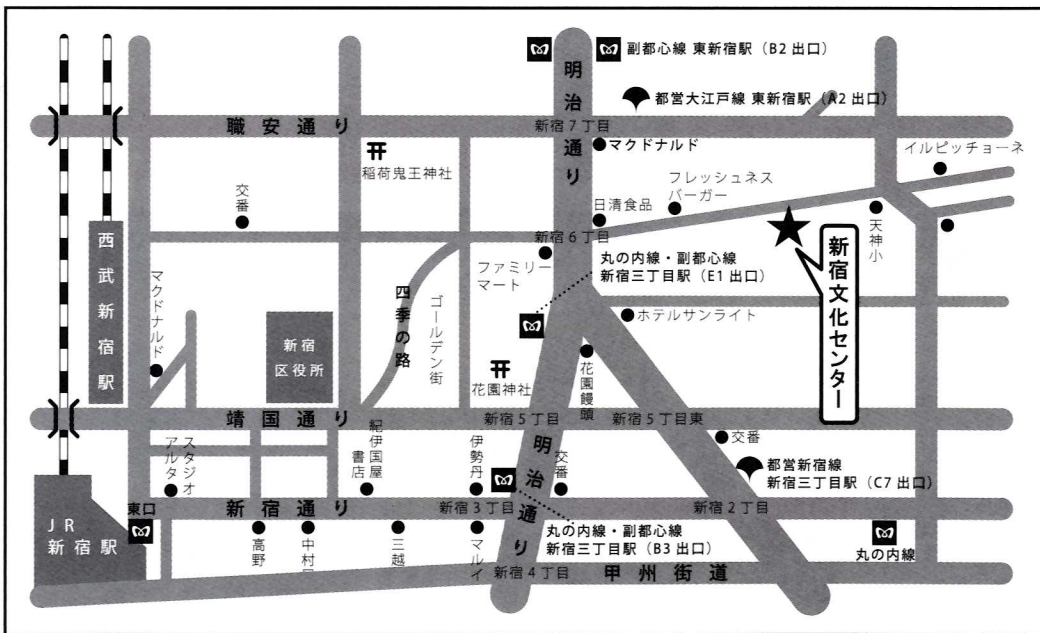
## 会田 桃子＝ヴァイオリン

桐朋学園大学卒。在学中、アジア・ユースオーケストラの米国ツアーに参加、国連、ホワイトハウスの演奏会でコンサートマスター、協奏曲のソリスタをつとめた。卒業後、タンゴのヴァイオリニストとなり、国内外、各地でのコンサート、ライブで活躍。中西圭三、杏里などのバックオーケストラのコンサートマスターを務めるなど、幅広い活動をしている。最近はいろいろなジャンルの音楽に挑戦している期待のヴァイオリニスト。



## 淡路 七穂子＝ピアノ

1982年桐朋音楽大学音楽部ピアノ演奏学科卒業。ピアノ五重奏、ヴァイオリン・デュオなど、室内楽を中心としたコンサート活動を行う。1991年、京谷弘司氏に見いだされ、クアルテート・タンゴのピアニストとして日本フィルハーモニー、東京フィルハーモニーと共演、「ときめき夢サウンド」、「公演通りであいましょう」など、テレビ出演も多い。また、1996年、2003年とアルゼンチンに渡り、京谷氏のCD録音に参加するなど、タンゴコンサートには欠くことのできないピアニストとして活躍中。



# THE TANGO COMES BACK!

新宿文化センター  
TEL:3350-1141